

1.5

PDA即興型英語ディベート東海交流大会

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

開催日時：2021年6月12日(金) 13:00-17:00

会場：オンライン (Zoom)

参加校：4校、8チーム (岐阜県立岐阜高等学校、愛知県立岡崎高等学校、静岡県立静岡高等学校、三重県立四日市高等学校)

参加者：生徒29名、教員11名

スタッフ：PDAスタッフ、PDA認定教育ジャッジ、横浜国立大学、都留文科大学、大阪府立大学

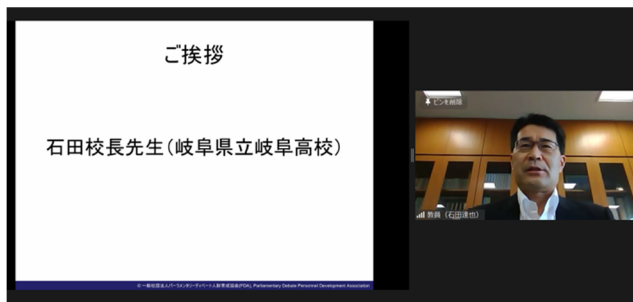
一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)



開会式では、一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA) 代表理事中川智皓より、「大学でもオンラインでの教育活動が増えてきています。今日はオンラインで人とコミュニケーションをとるという貴重な機会になると思いますのでぜひ頑張ってください。」とエールが送られました。次に、岐阜県立岐阜高校の石田校長先生が即興で英語でスピーチしてくださりました。“Please be aggressive !!!”と、恥ずかしがらずにチャレンジして新しい自分になれるように頑張ってくださいと激励のメッセージが送られました。そして最後に静岡県立静岡高校の小関校長先生より「ディベートそのものが初挑戦な人もいるかもしれませんが、ミスや失敗を恐れずに精一杯チャレンジしてください。そして何より楽しんでください。」とご挨拶がありました。次にPDAスタッフより、参加した4校の学校紹介やPOI(Point of Information)の練習を行いました。



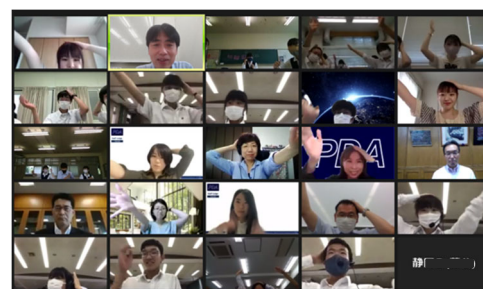
PDA 代表理事 中川智皓より挨拶



岐阜高校 石田校長先生よりご挨拶



静岡高校 小関校長先生よりご挨拶



POI の練習

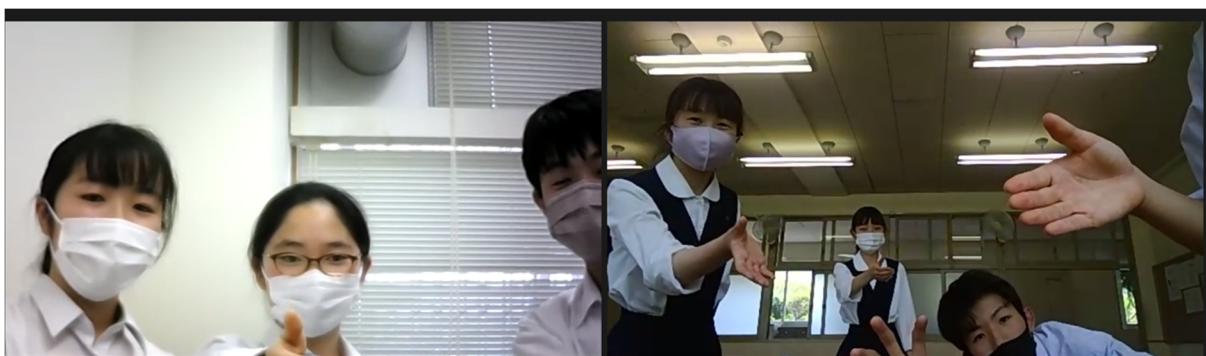
第1ラウンドのお題は「**We should outsource coaching of club activities. (部活動の指導を外注すべきである。)**」でした。肯定側からは現状の教員の負担についてや練習の質の向上について、否定側からはトラブル発生時の責任の問題や体罰の問題などについて議論しました。ディベートが終わるとジャッジが勝敗を出している間、対戦したチームとお互いの学校の部活動の状況などについて会話を楽しみました。



POI！（岡崎高校 vs 静岡高校）



堂々とスピーチ（岡崎高校）



お互いの健闘をたたえてエアー握手（岐阜高校 vs 岡崎高校）



ディベート後の交流（左：四日市高校 vs 静岡高校、右：四日市高校 vs 岐阜高校）

続く第2ラウンドのお題は、「**Accepting immigrants does more good than harm. (移民の受け入れは害よりも利益をもたらす。)**」でした。日本の雇用状態などを考えてお互いに意見を交わしました。ディベートが終わると、普段どう英語の勉強をしているのか、ディベートの練習はどのように行なっているかなどについて話し、交流を深めました。ジャッジの先生によるコメントの時間になると、今後に活かそうと真剣に聞き入る様子が見られました。



堂々とスピーチ（四日市高校）



POI！（岐阜高校 vs 岡崎高校）



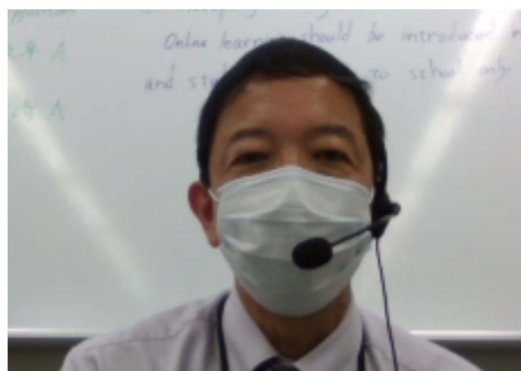
ディベート後の交流（左：岡崎高校 vs 静岡高校、右：四日市高校 vs 岡崎高校）

そしてジャッジが高く評価した生徒6名によるエキシビジョンディベートが始まりました。論題は「*Online learning should be introduced in high schools, and students should go to school only three days a week.* (高校では、オンライン学習を導入し、登校日を週3日にすべきである。)」でした。新型コロナウイルス感染症のリスクと対面で授業を受ける必要性・重要性について議論が交わされました。具体例もたくさん飛び交い、甲乙つけがたいディベートとなりましたが、見学していた生徒・教員の投票により、Government(肯定側)の勝ちとなりました。



エキシビジョンディベートの様子

閉会式では、三重県立四日市高校の松岡校長先生より、「楽しかったと同時にもっとこうできたのではないかという想いもあるかもしれません。今日の経験をバネに今後も頑張ってください。」と激励のお言葉が送られ、PDA即興型英語ディベート東海交流大会の幕が閉じました。



四日市高校 松岡校長先生よりご講評

【表彰】

〈エキシビジョンディベータ賞〉

- ・ PM ——さん (静岡高校)
- ・ LO ——さん (岐阜高校)
- ・ MG ——さん (四日市高校)
- ・ MO ——さん (岡崎高校)
- ・ LOR ——さん (静岡高校)
- ・ PMR ——さん (岐阜高校)



〈チーム賞〉

- ・ 1位 岐阜高校 A
- ・ 2位 岡崎高校 A
- ・ 3位 静岡高校 A
- ・ 4位 四日市高校 A
- ・ 5位 岡崎高校 B



1位 岐阜高校 A



2位 岡崎高校 A



3位 静岡高校 A



4位 四日市高校 A



5位 岡崎高校 B

〈ベストディベータ賞〉

- ・ ——さん (岡崎 A)
- ・ ——さん (静岡 A)
- ・ ——さん (岡崎 B)
- ・ ——さん (岡崎 B)
- ・ ——さん (岐阜 B)
- ・ ——さん (岐阜 A)
- ・ ——さん (岐阜 A)
- ・ ——さん (四日市 B)
- ・ ——さん (四日市 A)



ベストディベータ賞

〈POI 賞〉

- ・ ——さん (四日市 A)
- ・ ——さん (静岡 A)
- ・ ——さん (四日市 B)
- ・ ——さん (四日市 B)
- ・ ——さん (静岡 B)



ベスト POI 賞

参加者の声（アンケートより抜粋）

- ・相手の意見に反論しながら自分たちの立場を有利なポジションになるように話すのが楽しかった。（岐阜高校）
- ・次も実施をお願いします。（四日市高校）
- ・1.2回戦目はおもったことを全部いえた。（静岡高校）
- ・自分の新たな可能性に気づくことが出来た。（四日市高校）
- ・周りのレベルの高さに刺激された。自分の思いを何とか伝えようとするのが面白かった。（四日市高校）
- ・POI できた。自分の改善点が見つかった。優秀な方のディベートを見れた。（岐阜高校）
- ・皆さんのスピーチが理論的ですごいと思った。英語が苦手な私でも楽しめた。（静岡高校）
- ・他県のかたと交流できる貴重な機会だったのでとてもよい刺激になりました。（岐阜高校）
- ・力のあるディベーターと交流でき、いい刺激になった。（静岡高校）
- ・いろんな高校の人と試合ができ、また違う高校の人と協力するという経験ができたのが良かったです。とてもいい刺激になりました。違う高校の人と交流する機会がなかなかない中で、このような貴重な体験ができてとても良かったです。（岐阜高校）
- ・自分で考えたことをチームで共有してディベートという形で表現するという体験が新鮮だった。思ったことを英語で表現すること、即興で文章にすることが難しいなと思った。（静岡高校）
- ・ジャッジの方からのフィードバックから、新たな視点を得られたから。異なる学校の方とのディベートから学ぶことも多く、論点を発展させる楽しさも得られました。（静岡高校）
- ・自分の主張を上手く相手に伝えることができなかつたので、万人に納得させられる表現をできるよう頑張りたい。（岐阜高校）
- ・いろいろな社会問題に対して、関心や自分の意見を持ち、それをみんなで共有して話し合うというディベートは、多くのことが学べて、とても楽しかったです！コロナでなかなかコミュニケーションがとりにくい中、県外の学校の生徒さんと交流できてとても貴重な良い機会でした。今日は、本当にありがとうございました!!（岡崎高校）
- ・1回目の経験から、チーム内でも相手ともしっかり話し合って反省ができたり、勝ちたいという思いをもってできた。新たな一年生のみんなとも一緒にディベートができてすごく楽しかったし、知らない高校の人たちと競い合える楽しさが分かりました！（岐阜高校）
- ・POI が沢山行き交う、とても充実したディベートができ、とても楽しかったです。（岡崎高校）
- ・他校の人達がとてもレベルが高く自分の未熟さを痛感しました。ですが痛感した分、より自分の技術を向上させたいと強く思えるようになりました。貴重な機会だったと思います。ありがとうございました！（岡崎高校）
- ・生徒たちが自分の意見を英語で主張し合う姿が素晴らしかったです！またディベート後に、離れていても、他校の生徒と交流することができたのも、生徒たちはとても嬉しそうで、いい機会をいただいたなあと思いました。（教員）
- ・オンラインによる画面越しでしたが、臨場感ある交流会でした。（教員）
- ・ディベートも素晴らしかったですし、その後の高校生同士の交流も良かったです。（教員）
- ・どの試合もレベルが高く見応えがありました。（教員）